

脳と神経 第20巻 総目次

1968年(第1号~第12号)

〈特集〉

【第26回日本脳・神経外科学総会】

一般演題抄録・討論・総括〔1〕~〔198〕

- 〔1〕~〔5〕座長・北村勝俊 250(3) 〔6〕~〔10〕座長・陣内伝之助 253(3) 〔11〕~〔19〕座長・景山直樹 256(3) 〔20〕~〔24〕座長・鈴木二郎 262(3) 〔25〕~〔33〕座長・竹内一夫 266(3) 〔34〕座長・竹友隆雄 272(3) 〔35〕~〔41〕座長・堀浩 273(3) 〔42〕~〔48〕座長・喜多村孝一 276(3) 〔49〕~〔53〕座長・相沢豊三 281(3) 〔54〕~〔59〕座長・工藤達之 284(3) 〔60〕~〔66〕座長・橋場輝芳 289(3) 〔67〕~〔73〕座長・西本詮 293(3) 〔74〕~〔77〕座長・岡本道雄 298(3) 〔78〕~〔86〕座長・徳岡俊次 398(4) 〔87〕~〔94〕座長・岩原寅猪 402(4) 〔95〕~〔100〕座長・山田憲吾 406(4) 〔101〕~〔105〕座長・野村隆吉 410(4) 〔106〕~〔111〕座長・稲葉稜 414(4) 〔112〕~〔118〕座長・横山育三 418(4) 〔119〕~〔126〕座長・深井博志 423(4) 〔127〕~〔132〕座長・遠藤辰一郎 500(5) 〔133〕~〔142〕座長・山本俊介 503(5) 〔143〕~〔152〕座長・川淵純一 508(5) 〔153〕~〔162〕座長・栗津三郎 514(5) 〔163〕~〔169〕座長・山本信二郎 520(5) 〔170〕~〔175〕座長・金谷春之 524(5) 〔176〕~〔180〕座長・三輪哲郎 527(5) 〔181〕~〔186〕座長・光野孝雄 530(5) 〔187〕~〔192〕座長・星野列 534(5) 〔193〕~〔198〕座長・森安信雄 538(5)

シンポジウム抄録・討論・総括

- A 頭部外傷急性期の診断 司会・半田肇 376(4)
B 脳浮腫 司会・植木幸明 382(4)
C いわゆる「鞭打ち損傷」 司会・都留美都雄 389(4)

外人講演

- アメリカ合衆国における頭部外傷対策の計画と実行 William F. Cavenss 1213(12)
急性期頭部外傷——その多面的問題—— A. Earl Walker 1217(12)

〈連載図譜〉

神経組織化学アトラス

- はじめに 清水 信夫 313(4)
酸化還元酵素, フォスファターゼ 清水 信夫・堀 正治・今本喜久子 310(4)
カテコールアミンおよびセロトニンの螢光組織化学 藤原 元始・田中千賀子 438(5)
コリンエステラーゼ・モノアミンオキシダーゼ 宇尾野公義 550(6)
脂質・リボフスチンおよび老人性細胞体内の顆粒 萬年 甫・石井 毅 666(7)
培養神経組織の組織化学と電顕的細胞化学 小川 和朗・平野 寛 774(8)
視床下部・下垂体系の神経分泌物について——われわれのコロイド鉄法による SS・SH 基陽性反応の検討—— 前田 隆英・伊原 信夫 874(9)
脱髄性疾患, リューコジストロフィーの組織化学 横井 晋 986(10)
脳脂質蓄積症 藤沢浩四郎 1082(11)
Lafora 病 難波 益之 1196(12)

〈展望〉

- パーキンソン氏病の生化学 中嶋 照夫 1089(11)
生と死を分かちもの 頭部外傷の力学 中村 紀夫・平川 公義・益沢 秀明 1204(12)
橋爪 敬三・佐野 圭司

〈講座〉

脳の病理組織学の手引き

- V. 間葉性(中胚葉性)組織の病変 その2 武谷 止孝 85(1)

筋疾患の病理学的診断の実際

- 第1回 里宮宮二郎・木下 真男 177(2)
第2回 227(3)
第3回 363(4)
第4回 491(5)

第5回
第6回

〈研究〉

急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について
阿部 弘・町田 利昭・矢田 賢三
都留美都雄

末梢性ノイロパチーを主徴とした家族性原発
性アミロイドーシス 1家系10例の自験例
を中心とした文献的考察

荒木 淑郎・馬渡 志郎・大田 典也
岩下 宏・黒岩義五郎

神経筋疾患の診断における筋電図と筋生検の
意義

村井 由之・大田 典也・木元 克治

神経梅毒における非炎症性病変の研究 第1
報 status dysraphicus と海馬の Alzheimer
原線維変化とを合併した脊髄嚢の1剖検例

松岡 龍典・三好 功峰・坂 敬一
川越 知勝・中村 五郎

日本人に多発する脳底部網状異常血管像を示
す疾患群の検討——第4報 その初期例と
われわれの考え方——

鈴木 二郎・高久 晃

総頸動脈不全結紮法による脳動脈瘤の治療

川野 正七

脳橋出血に関する臨床病理学的研究 特に自
験例とその文献的考察

金谷 春之・山田 孝文・小穴 勝磨
奥寺 利男

強力集束超音波による猫脳の限局破壊 特に
白質と灰白質の反応の差異に関する実験的
研究

渡辺 正雄

損傷脳修復機転に及ぼす各種薬剤の影響につ
いて

脇坂 順一・倉本 進賢・高宮 義臣

電気的味覚計による聴神経腫瘍の早期診断

森 和夫・小山 素磨・岩山 馨
末梢性前大脳動脈瘤

大河原重久

視野欠損に伴う鞍内・鞍上部動脈瘤の直接手
術

鈴木 二郎・原田 範夫

Atlanto-axial Dislocation の3例について

大河内凱男・佐藤 正治・柏葉 武
矢田 賢三

定位脳手術時における自律神経系の反応につ

641(6)
749(7)

いて——特に脳弓を中心として——

土井 昭成

145(2)

大脳出血例の脳動脈樹脂鋳型標本

西丸 雄也・勝木司馬之助

159(2)

気脳ルーレット断層撮影法 特に聴神経腫瘍
診断への応用

岩淵 隆・田中 輝彦・佐藤 壮

199(3)

Nitrazepam の催眠作用についての動物実験
ならびに臨床経験

竹島 俊雄・山口 成良・岡部 雅夫
安藤 次郎・武内 徹・島蘭 安雄

209(3)

頸動脈不全症に対する手術治療成績

大河原重久

221(3)

脳血管の発生異常を伴った脳梁欠損症

半田 肇・半田 譲二・小山 素磨

317(4)

急性頭蓋内圧亢進による herniation とこれに
伴う諸症状の実験的研究

阿部 弘・大和田 隆・柏葉 武
矢田 賢三

329(4)

筋緊張性ジストロフィー症生検筋の組織学的、
組織化学的および電子顕微鏡的研究

檜沢 一夫・北室 直男・赤木 郷
武市 修

337(4)

脳動静脈奇形における血流動態の変化——ア
イソトープの利用による脳血流動態の測定
——

北野 正躬・加川 瑞夫・石田 吉亨
峯 徹・水上公宏・W. H. Oldendorf

443(5)

松果体部腫瘍の放射線治療、そのヨード油脳
室造影による経時的追跡

鈴木 二郎・堀 重昭・中道 五郎

454(5)

頭蓋内疾患に対する超音波計測の応用——病
態推移追跡

岡 益尚・藤田 一郎・西居 俊弥
相馬恵美子・青山 宏・田中 宏幸

木戸 拓平・桜井 武雄・浜田 亨

大崎 昭子

469(5)

前交通動脈瘤手術後の精神症状について

松角 康彦・北村 勝俊・志田堅四郎
高松 勇雄

557(6)

Carcinomatous neuromyopathy の臨床病理
学的研究

永田 康夫

567(6)

脳室心房連絡術における問題

岩淵 隆・古和田正悦・佐藤 壮
鈴木 二郎・相原 坦道

581(6)

培養された Astrocytoma-Glioblastoma-Series が硝子面にえがく三つの図柄 三宅 清雄・遠山 光郎・福岡 誠之 藤田 佳宏・西岡 文三・田中 承男 小池 彰久	593(6)	性腺除去および下垂体除去マウスの松果体の 計量組織学的研究 松島 少二	809(8)
BAR 療法による悪性腫瘍の治療 星野 孝夫	601(6)	Cranium bifidum およびその特殊型 Cephalo- cele basalis について 明石 勝興・永井 政勝・千ヶ崎裕夫	813(8)
グリオーマの放射線治療成績 亘理 勉	613(6)	Atlanto-axial Dislocation を伴った Os odon- toideum と Odontoid agenesis の神経外科 的研究——手術例を含めた5例の報告と Atlanto-axial Dislocation の病態生理に関 する考察—— 長島 親男	881(9)
眼窩および頭蓋底静脈撮影法 高久 晃・鈴木 二郎・児玉南海雄	621(6)	The Production Rate of Cerebrospinal Fluid under Hypothermia Ryuichi Tsugane	901(9)
パーキンソニズムにおける手動作系の分析 ——Stereotaxic VL-thalamotomy の前後を 中心にして—— 藤原 了信	675(7)	脳血管障害の脳循環動態に関する研究—— ⁸⁵ Kr Clearance 法による検討—— 戸田 稲三	909(9)
神経梅毒における非炎症性病変の研究 第2 報 Lissauer 進行麻痺の1例 坂 敬一・三好 功峰・川越 知勝 松岡 龍典	686(7)	神経梅毒における非炎症性病変の研究 第3 報 Huntington 舞蹈病を合併した進行麻 痺症例 松岡 龍典・三好 功峰・坂 敬一 川越 知勝・宮崎 淳臣	925(9)
C57BL マウスにおける遺伝的水頭症 森 温理	695(7)	神経系統疾患の臨床病理学的研究 VII. 巨大 な左前下小脳動脈瘤の1剖検例 安陪 光正・植月 俊光	933(9)
頸動脈撮影における動静脈重複二相撮影法に ついて 岩淵 隆・佐藤 壮・伊藤善太郎 中道 五郎	701(7)	ウィルソン肝の電顕的観察 三田 哲司・柴崎 浩・猪口 哲夫	941(9)
Heat clearance 法による脳循環測定法 前田 成・池山 淳・永井 肇	709(7)	核黄疸に関する実験的研究 松尾 保・柴田 始宏・高寺 美文 中村 和成	947(9)
脳底部に発生した epidermoid 2手術治験例 ——われわれの開頭皮切法の紹介—— 鈴木 二郎・相原 坦道・金山 重明 鈴木 重晴	715(7)	頭部外傷回復期の metabolic alkalosis 渡辺 徹・藤田 雄三・三谷 哲美	953(9)
慢性硬膜下血腫の非観血的療法——第1報—— 鈴木 二郎・高久 晃・堀 重明 郭 隆燦・樋口 紘	712(7)	頭部外傷後遺症および鞭打ち損傷後遺症の一 断面——外傷性慢性低脳圧症候群と治療的 酸素気脳術について—— 笹部 哲哉・進藤 勝久・種子田 護 岩田 吉一	959(9)
半導体圧力計による頭蓋内圧測定とその連続 記録への応用 池山 淳・前田 成・永井 肇 知久 健夫・五十嵐伊勢美	781(8)	頭蓋内黒色腫—6症例の報告と文献的考察— 寺尾 栄夫・吉益 倫夫・佐野 圭司	991(10)
頭蓋内出血型および脳挫傷型症例の検討—— 頭部外傷荒木分類の再評価—— 坂田 一記・山村 喬・檜木 良友 竹内 克郎・竹友 隆雄	789(8)	流動性内容を有する硬膜外血腫 東 健一郎・田中 忠良・宮脇 庸夫	1005(10)
外頸動脈—頭蓋内静脈洞瘻——自験例および 文献9例の総括的考察—— 原田 範夫・平山 章彦・鈴木 二郎	797(8)	頭部外傷急性期の Metabolic Acidosis 渡辺 徹・三谷 哲美・藤田 雄三 難波 晃	1013(10)
人間のF波に関する2,3の知見について 清水 信之・斎藤 静広・小林 茂信 森井 孝侑	801(8)	脳性麻痺児の視覚性誘発反応について 松下 明成	1021(10)

興味ある脳波所見を呈した脳膿瘍および硬膜

下膿瘍の各1例

川口 進・古郡 恒宜・山鼻 康弘
福島 裕 1033(10)

脳の超音波吸収についての実験——連続測定

による知見——

岡 益尚・吉岡 勝哉・藤田 一郎
青山 宏・長谷川高陽・大村 彰
仲井間憲要・西居 俊弥・田中 宏幸
木戸 拓平 1039(10)

Sudeck 症状群や多彩な精神神経症状を示し

た一酸化炭素中毒後遺症の1例

原田 正純・上妻 善生 1095(11)

外傷性脳内血腫について 宮崎 雄二 1101(11)

頭部外傷の脳血管撮影像における Extravasation 桂田 菊嗣・杉本 侃・黒田良太郎 1117(11)

脳超音波減衰の本態に関する研究 嘉陽 宗吉 1125(11)

前頭葉傷害による排尿排便障害

池田 公行・景山 直樹 1143(11)

原発性脳萎縮に対する脳室心房吻合術の治療効果について

浜中 淑彦・池村 義明・大橋 博司
三好 功峰・太田 富雄・半田 肇 1149(11)

網膜・視神経傷害による軸索形質反応の形態学 向井 紀二 1159(11)

肝脳疾患2症例のアンモニア負荷時脳波周

波数分析について

吉田 充男・宮地 幸隆・荻原 一晃
茂在 敏司・中尾 喜久 1229(12)

³H-Thymidine Autoradiography による日本
脳炎感染マウス脳の組織反応の動態に関する研究 佐藤 益子 1239(12)

前交通動脈瘤に対する前大脳動脈近位部結紮術 大河原重久 1253(12)

頭部外傷後の頭痛に関する研究 主として脳
超音波減衰測定による 山岡 郁男 1259(12)

椎骨動脈窓形成 Vertebral Diastematoartera

脳動脈瘤、脳動静脈奇形との合併

水上 公宏・峯 徹・富田 卓 1271(12)

過換気の脳量減少効果に関する一仮説：その
定性面 諏訪 邦夫・山村 秀夫 1279(12)

X線照射の脳組織呼吸および蛋白質、核酸代
謝に及ぼす影響について 原 隆夫 1287(12)

〈症 例〉

脾臓外腫瘍による低血糖症の1例

吉村 洋吉・出間 正紀・塚田 守雄
板倉 克明 165(2)

特異な経過をとつた異所性松果体腫瘍

鈴木 二郎・郭 隆臻・高久 晃
青木 晃 169(2)

特発性小脳虫部内血腫の1例

佐藤 修・新井 紀元・柳橋 万之 353(4)

特発性脊髄硬膜外血腫の1例

鈴木 重晴・相原 坦道・堀 重昭
鈴木 二郎 478(5)

中脳水道狭窄症の1例

中尾 量保・野中 一彦・魚住 徹
松岡 健三・辻野 芳弘 485(5)

磁石による脳内鉄片摘出成功例

鈴木 二郎・倉島 康夫・本間 基文 629(6)

脊髄および脳幹部軟膜にびまん性に拡がった

脳脊髄軟膜肉腫(細網肉腫)の1剖検例

調 輝男・光安 如成 633(6)

黒内障性家族性白痴の1剖検例——組織化学
的所見ならびに電顕像について——

桂 佐元・里舘 良一・伊東 宗行
松本 定子 733(7)

稀な部位に発生した頭蓋内奇形腫について

T Tzonos・玉木 紀彦 739(7)

脳包虫症の一手術経験例

千葉 豊昭・末松 克美・竹田 正之
室谷 光三 829(8)

末期に高 Na 血症を示した視床下部腫瘍

松本 正久・三浦のり子・片山 伸一
奥平 昌彦・高橋 正宜 837(8)

閉塞性頭部外傷後に発症した小脳膿瘍の1治
験例

渡部 卓実・周藤 彦彦提嶋・一文 845(8)

慢性硬膜下血腫発生に患者素因を考慮すべき
ことを示唆する1例をめぐって

宮崎 雄二・伴野 純嘉・小林 計理
田中 靖通 849(8)

外傷性急性後頭蓋窩硬膜外血腫——1例報告
と文献的考察——

上野 一義・中川 洋・阿部 弘
矢田 賢三 857(8)

外傷性軟膜動脈動脈瘤——頸動脈写で追跡し、

手術・組織検査を行なった1例——
上条 純成・難波 晃・半田 誠二
半田 肇 965(9)

頭蓋内軟骨腫について——1手術例の報告と
文献的検討——
坂田 一記・村瀬 佳辰・山田 藤吉
上田 茂夫・竹友 隆雄・高井 哲 1045(10)

頭蓋および頭蓋内 Chondroma
斎藤 勇・永井 政勝・土田 富穂
佐野 圭司 1053(10)

頭蓋内腫瘤形成を初発症状とした単球性白血
病の1例
山田 良平・阪本 俊一・田原 一郎
富野 捷治・金井 信博・早川 徹
黒田良太郎・池田 卓也・六川 二郎
神川喜代男・井奥 匡彦・最上平太郎
陣内伝之助 1065(10)

同胞に出現したミオクロースてんかん(de-
generative type)の2剖検例
安楽 茂己・吉田 正毅・三浦 智信
山本 恭正 1177(11)

〈薬 剤〉

ウィルソン病における Glutathione-D-penici-
llamine 併用投与時の尿中銅排泄効果につ
いて 松葉 安郎・中鉢 徹
寺井 卓・小坂井鉄夫 187(2)

実験的急性眠剤中毒の脳波に対する CDP-
choline の影響
丸本 晋・塩津 徳晃・津田 治巳
今井 恭男・島村 修 234(3)

急性眠剤中毒の脳波に対する CDP-choline
の影響
丸本 晋・塩津 徳晃・津田 治巳
今井 恭男・島村 修・宇山 理雄
繁本 清美 649(6)

Nitrazepam による Infantile Spasms の治療
福島 裕・秋浜 雄司・渋谷 玖次
佐藤 厚史 1297(12)

小児の Myoclonic Seizure にたいする S-500

(Nitrazepam) 治療について
竹下 研三・黒川 徹 1303(12)

〈そ の 他〉

海外だより

第19回米国組織化学会印象記 向井 紀二 760(7)
ボン大学脳神経外科 早川 勲 975(9)

海外文献

肺血栓の神経学的症状 18(1)
潰瘍性結腸炎の精神症状 32(1)
小児脳膿瘍 98(1)
oculo-cerebro-renal syndrome 98(1)
脳硬塞 112(2)
白質脳炎に胸腺摘除 112(2)
大脳灌流速度 130(2)
Methaqualone-meprobamate 中毒 216(3)
末端巨大症の ^{90}Yt と ^{192}Ir 216(3)
重症頭部損傷 372(4)
肥満 372(4)
ヘルペス脳炎の外科 372(4)
潜在脊椎破裂 463(5)
髄膜腫の悪性度 463(5)
急性硬膜下血腫 483(5)
精神病者の血清 folate 498(5)
転移性髄外脊髄腫瘍 498(5)
水頭症の peritoneal shunt 498(5)
ペニシラミンによる味覚脱失 600(6)
糖尿病性網膜症 627(6)
Neuroblastoma 632(6)
Acute hypernatremia 632(6)
oculo-cerebro-renal syndrome 731(7)
18トリソミイの小脳 731(7)
二次的アルドステロン病を招く精神症 978(9)
astrocytoma の多発 1018(10)
頭部損傷 1072(10)
neuroblastoma 1073(10)
頭頸部 chemodectoma 1183(11)
頭頸部癌 1183(11)
閉鎖性頭部外傷 1311(12)